

令和6年度 主な事業

1

出産・子育て応援関連事業

子育てにかかる経済的負担を軽減するため、保育料の第2子以降の無償化や、児童手当の拡充等に取り組むとともに、子育て世帯訪問支援事業や、ぽかぽか★おむつ定期便事業など、身近な相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の更なる充実を図ります。

保育料第2子以降無償化 新規

1億467万円

0～2歳児の保育料について、令和6年9月分から第2子以降を無償化するとともに、所得制限の撤廃等を実施し、多子世帯への経済的負担の軽減を図ります。

児童手当給付事業

18億1154万円

令和6年10月以降の制度拡充を受け、18歳年度末までの延長、所得制限の撤廃、第3子以降への3万円給付等を実施し、児童の健全な育成を支援します。

子育て世帯訪問支援事業 新規

500万円

家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭等を支援員が訪問し、不安や悩みを傾聴し、家事や育児等を支援することで家庭での養育環境を整え、虐待リスクの高まりを未然に防ぎます。

子ども医療費助成事業

3億4516万円

世帯の所得にかかわらず、18歳までの子ども全員を医療費助成の対象とし、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図ります。

ぽかぽか★おむつ定期便事業

3300万円

子育て経験のある配達員が、1歳になるまでの子育て家庭に毎月おむつ等の育児用品を届け、子育ての不安や悩みを聞きながら見守りを行います。

多世代同居等新築住宅取得支援事業

1020万円

子育て世帯等の市内定住・親世帯等との支え合いを促進するため、新築住宅を取得し、親世帯と同居・近居する子育て世帯等に、住宅取得費用の一部を補助します。

2

未来へつなぐ学びの環境整備事業

夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子どもを育成するため、尾道みなと小・中学校、学校給食施設などの整備のほか、学校図書、不登校対策、英語教育など、教育環境の更なる充実を図るとともに、市民一人ひとりが、生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、社会教育施設等の整備に取り組めます。

尾道みなと小学校及び尾道みなと中学校整備事業 新規

1億5810万円

久保・長江中学校区の学校再編に伴い、統合小学校及び統合中学校の新校舎等を整備します。

学校給食施設整備事業

8億9296万円

将来にわたって安全で安心できる給食の提供を継続しながら、中学校全員給食開始に向け、給食施設を計画的に整備します。

公立大学法人尾道市立大学支援事業 新規

2億円

大学の学修環境の充実を図り、地域の生涯学習や交流の場としても活用できる大学図書館新設を支援します。

3

価格高騰対策関連事業

日常生活に密接なエネルギーや食料品等の価格が高騰しており、深刻な影響を受けている市民及び福祉事業所の負担を軽減するため、市民生活や地域経済への必要な支援に取り組めます。

個人住民税定額減税・定額減税補足給付金給付事業 新規

10億7901万円

物価高騰により厳しい状況にある生活者・事業者を支援するため、令和6年度個人住民税の定額減税及び減税しきれない人への補足給付の早期執行に取り組めます。

物価高騰重点支援臨時給付金給付事業

7億637万円
(R5繰越3264万円含む)

物価高騰により最も影響を受けている低所得者（令和6年度住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯）支援のための給付金給付の早期執行に取り組めます。

給食食材費高騰対策事業

5700万円
(R5繰越)

学校及び私立保育施設等において、栄養摂取基準を満たす給食の安定供給ができるよう、物価高騰等に伴う食材費高騰分を支援し、保護者負担の軽減を図ります。

4

目標とする都市像の実現に向けて取り組みます

元気あふれ 人がつながり 安心して暮らせる ～誇れるまち「尾道」～

産業

活力ある産業が育つまち

イノシシ等農業被害対策事業 一部新規

4749万円

箱わな設置等のこれまでの支援に加え、県等が設立した組織の専門職員によるイノシシ被害対策への普及啓発及びICT捕獲機材の拡充等により、深刻化している市街地での被害対策強化に取り組む、被害の低減を図ります。

おのみち「農」の担い手総合支援事業

900万円

農作業の効率化や経営の高度化を目的とした生産設備の導入等、認定農業者等の意欲ある取組を支援し、持続的・安定的な農業経営の実現と維持・拡大を図ります。

創業・開業等支援事業

1010万円

市内で新規に創業する人や新たに開業する移住者を対象に費用の一部を支援します。また、若手の移住創業者等に応援給付金を給付することで、若手創業者等の移住促進を図ります。

交流と賑わい

活発な交流と賑わいのあるまち

シティプロモーション推進事業 一部新規

3173万円

移住定住コンシェルジュ、創業・開業等支援事業、移住支援金等の継続事業の充実と、新たに就職学生支援事業に取り組む、移住定住の促進や関係人口の拡大を図ります。

千光寺公園サインリニューアル事業

3000万円

観光名所である千光寺公園のサイン看板をリニューアルし、多くの観光客や公園利用者の利便性向上を図ります。

日本遺産魅力発信推進事業

495万円

全国最多の3つの日本遺産「箱庭的都市」「村上海賊」「北前船寄港地」を国内外に情報発信し、認知度の向上を図り、地域の活性化につなげます。

心豊かな心豊かな人材を育むまち

御調文化会館整備事業

1億8000万円

芸術・文化による地域の交流拠点として、多目的に使用可能な文化施設を整備します。

栗原公民館建設事業

1億1393万円

老朽化し、旧耐震基準の建物である栗原公民館を、旧栗原幼稚園跡地を活用して新たに整備します。

向島運動公園多目的グラウンド改修事業 新規

1800万円

利用者の安全性・快適性を向上させるため、向島運動公園の多目的グラウンドを人工芝グラウンドとして整備します。

人と地域

人と地域が支え合うまち

協働のまちづくり事業

4384万円

協働のまちづくりを推進するため、若者チャレンジ講座等の各種講座を通じた人材育成や、地域組織・市民団体等の活動支援等に取り組めます。

行政運営

計画推進を支える行政運営

書かない窓口導入事業 新規

1116万円

マイナンバーカード、運転免許証等の顔写真付き証明書を活用し、窓口での本人確認、氏名等の基礎情報の記入を行うシステムを導入し、窓口申請の負担軽減や混雑解消を図ります。

安全

市民生活を守る安全のまち

地域防災対策事業

6070万円

南海トラフ地震などの大規模災害発生時に必要となる備蓄物資を整備するほか、自主防災組織の活動促進や防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を目指します。

港内渡船建造事業 新規

2億1780万円

通勤・通学のための重要な生活航路の維持を目的として、新船を建造し、渡船を運営する第3セクターに貸与します。

公共施設等のゼロカーボン推進事業

4億5187万円

小学校や中学校等公共施設等の照明のLED化や高効率空調への更新等を行い、温室効果ガスの排出量削減に取り組めます。

安心

安心な暮らしのあるまち

福祉まるごと相談事業（重層的支援体制整備事業）

3029万円

子育て、介護、生活困窮等の複雑化・複合化した課題に、分野を越えて包括的に対応するため、福祉の様々な支援を一体的に実施し、地域共生社会の実現を目指します。

交通費助成事業（しまなみ海道通行料金負担軽減事業） 一部新規

1633万円

障害者（児）の通所や妊産婦等健診や不妊治療、休日や夜間の小児救急等の通院にかかるしまなみ海道通行料金等の経費を助成し、経済的負担を軽減します。

婚活・親子イベント事業

526万円

マリッジサポートセンターを運営し、結婚を希望する单身男女への出会いの場の提供とその後のフォローアップを行います。また、親と子が一緒に楽しめるイベントを開催します。

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。 日時・期間 場所 対象 内容 定員 料金 持ち物 締切 申込方法 申込先 問い合わせ先 電話 ファクス メール ホームページ